



# 太工通信

## 令和4年度 第1号

### 電気科 関東電気保安協会による 社会人講師

関東保安協が出前授業  
**実機用いて業務体験**  
群馬県の工業高校で

関東電気保安協会（武部俊郎理事長）はこのほど、群馬県立太田工業高校（群馬県太田市）で「電気安全教室」と題した出前授業を行った。職員5人が講師を担当。生徒たちは電気の基礎知識を養ったほか、実機を用いた絶縁耐力試験などに挑戦。普段接する機会が少ない実機に触れながら、真剣な面持ちで

実習に取り組んだ。同校電気科2年生の33人が参加。同校の卒業生を含む関東保安協会群馬事業本部（西野弘隆事業本部長）の5人が講師を務めた。授業ではまず、関東保安協の業務内容や電力供給の仕組みをスライドや動画を使いながら分かりやすく解説。電気火災や感電の危険性についても周知した。

その後、生徒たちは4班に分かれて絶縁耐力試験や漏電遮断器の動作試験などに取り組んだ。関東保安協会が用意した実機を使った実習をこなすことで、電気保安に関する業務の一端に触れた。

授業を終えた生徒の一人は「普段使えない機器で実習ができ、勉強になった。今後の進路に電気保安分野を考慮しており、仕事へのイメージがより具体的になった」と感想を話していた。

実機を使った試験に臨む太田工業高校の生徒たち

